



独立行政法人福祉医療機構

WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

Press Release NO. 35

令和5年1月17日

独立行政法人福祉医療機構

経営サポートセンター長 坪井 七夫

経営サポートセンター

リサーチグループリーダー 松本 庄平

担当 高橋 (電話) 03-3438-9932

(FAX) 03-3438-0371

2021 年度（令和3 年度）社会福祉法人の経営状況 に関するリサーチレポートについて

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について集計・分析しています。

このたび、2021 年度（令和3 年度）の社会福祉法人の経営状況について、リサーチレポートをとりまとめました。

〈リサーチレポート〉 <https://www.wam.go.jp/hp/keiei-report-r4/>

リサーチレポートの概要

- 社会福祉法人の経営状況
 - ✓ 費用の増加が収益の増加を上回り、サービス活動増減差額率は2.5%と前年度から0.6ポイント低下し、赤字法人割合は31.3%と5.4ポイント拡大した
 - ✓ 2016 年度以降、サービス活動増減差額率は低下傾向、赤字法人割合は拡大傾向
 - ✓ 収益規模が大きいほど人件費率は低く、労働生産性が高い。一方、規模の大きい法人においても約3割が赤字と、大規模であっても必ずしも経営が安定しているとはいえない
- 主たる事業別の経営状況
 - ✓ サービス活動増減差額率は、2016 年度から 2021 年度にかけて、介護主体法人、保育主体法人、障害主体法人いずれにおいても低下傾向にある
 - ✓ 同一法人比較では、いずれの類型の法人もサービス活動増減差額率は前年度から低下し、赤字法人割合は拡大した
- 職員の確保状況
 - ✓ 2021 年度の社会福祉法人全体の採用率は 14.7%、離職率は 14.0%。同一法人比較では、近年の採用率は低下傾向にある

以上